

3つの精神疾患 入院と外来の受療率

平成26年度患者調査より

3つの精神疾患 入院と外来の受療率		入院受療率	外来受療率	入院/外来	病院外来	診療所外来	病院外来/ 診療所外来
統合失調症	全国	130	55	2.36	87	20	4.35
	東京	92	88	1.05	25	63	0.40
気分障害	全国	22	66	0.33	21	44	0.48
	東京	15	104	0.14	14	90	0.16
神経症性障害	全国	4	42	0.10	12	30	0.40
	東京	3	57	0.05	9	48	0.19

**統合失調症**

東京都の入院受療率は全国平均より顕著に低い。これは東京都民の約3人に一人が都外施設に入院していることが原因の一つといえる。外来受療率の病院外来/診療所外来を見ると、全国平均よりも少ない。つまり診療所外来の比重が全国より大きいということである。

**気分障害**

気分障害の入院受療率はどこの都道府県でも統合失調症に比べて1/5～1/7である。診療所外来の比重が全国平均よりも大きい。

**神経症性障害**

神経症性障害の入院受療率はどこの都道府県でも統合失調症に比べて1/30～1/50である。東京都の入院受療率は全国とほぼ同じである。しかし外来受療率は全国平均より高い。